

シルバーカレッジ 講義概要（シラバス）（国際交流・協力コース）

項 目	国際交流・協力	対象学年	2 年	場所	学習室 1・2
テーマ	神戸学①				
講 師	元芦屋大学教授 楠本利夫				
<p>講義内容</p> <p>国際都市神戸の原点・外国人居留地</p> <p>神戸は慶応3年12月7日（1868.1.1）に開港した。各国は外国人居留地に領事館を開設し、欧米貿易商が商館を構えた。開港翌年（1869）11月、スエズ運河が開通し、極東と欧州の海上距離が大幅に短縮され、東西の物流、人流が盛んになり、神戸は横浜とともに西欧文物の受け入れ窓口となった。</p> <p>開港は国際都市神戸の出発点であり、外国人居留地はその中心である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸開港のいきさつ ・外国人居留地とはどんなところだったのか ・内外人雑居地とはどんなところだったのか ・不平等条約撤廃への明治政府の努力 					
<p>講師よりメッセージ</p> <p>国際都市神戸の原点となった開港と神戸外国人居留地を、パワーポイントを使用して講義します。</p>					